

山口県感染症発生週報

(第35週:2020年8月24日～8月30日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:3例(下関) 第33週追加1例(防府)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:2例(宇部)※いずれもO157,VT1VT2

【4類感染症】

・レジオネラ症:第33週追加1例(宇部)

【指定感染症】

・新型コロナウイルス感染症:53例(下関3例、防府2例、山口4例、宇部44例)

※()内は届出を受けた保健所

新型コロナウイルス対策
身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。

手洗い	種類ウイルス
手洗いなし	約100万倍
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い	約0.01% (数倍)
消毒剤で15秒すすぐ	約0.0001% (数倍)

手洗いを丁寧に行うことで、手洗いの効果を高められます。さらにアルコール消毒薬を使用する必要はありません。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤、及び一部の洗剤が有効です。

食器や箸などは、80°Cの熱水に10分さらすと消毒ができます。

濃度0.05%に薄めた上で、5分、30分、1時間、消毒ができます。

有効な消毒効果が得られる「塩素系漂白剤」を使って消毒ができます。

厚生労働省 経済産業省 消費生活

出典:厚生労働省

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・ヘルパンギーナ:宇部で増加し、警報レベルとなりました。[警報レベル:宇部(1週目)]※
- ・ヘルパンギーナは、今後の動向に注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuyuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	33週	34週	35週	疾患名	33週	34週	35週
インフルエンザ	0	0	0	ヘルパンギーナ	51	105	224
RSウイルス感染症	7	19	13	流行性耳下腺炎	2	4	1
咽頭結膜熱	2	0	5	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	18	15	流行性角結膜炎	1	5	2
感染性胃腸炎	44	104	89	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	2	6	3	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	6	12	15	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	2	無菌性髄膜炎	0	0	1
突発性発しん	20	20	27	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	1

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	1	0	0	12	0	0	0	0	0	13
咽頭結膜熱	0	2	0	2	0	1	0	0	0	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	3	0	5	1	0	3	0	1	15
感染性胃腸炎	15	4	7	20	4	9	21	0	9	89
水痘	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
手足口病	7	0	1	1	0	1	5	0	0	15
伝染性紅斑	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	9	0	0	7	1	2	5	1	2	27
ヘルパンギーナ	54	3	14	22	2	9	106	6	8	224
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

3 トピックス

・新型コロナウイルス感染症が第36週(9月1日時点)に3例(山口2例、宇部1例)確認されました。【延べ170例】

4 病原体検出情報

・新型コロナウイルス感染症:新型コロナウイルス(検体採取週 第35,36週)が検出されました。

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/>